

埼玉県で唯一の[村] **作品募集**

ひがしちちぶむら

全国公募
第34回
地展

東秩父村 を描く絵画展

広がる四季の原風景・花と世界遺産和紙の里

展覧会

2019年3月16日~24日

道の駅「和紙の里ひがしちちぶ」

出品のお申し込み

2019年2月28日まで

作品搬入 2019年3月14日

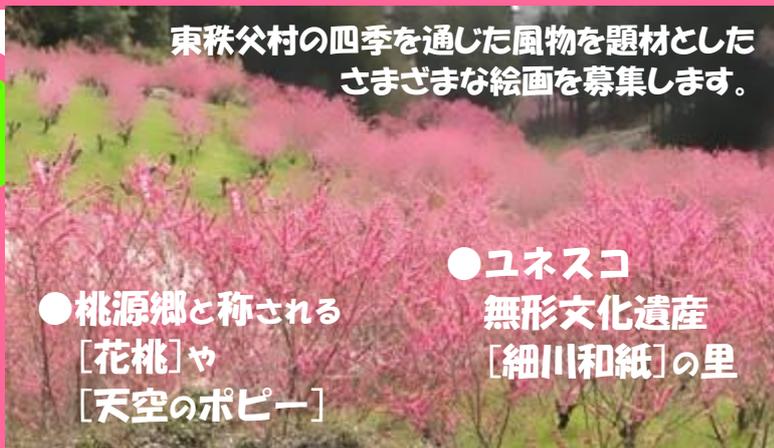
募集作品

20号までの絵画
3点まで

賞 (予定)

地展大賞・埼玉県知事賞
東秩父村長賞・和紙の里賞
理事長賞・特選・優秀賞 他

東秩父村の四季を通じた風物を題材とした
さまざまな絵画を募集します。



●桃源郷と称される
[花桃]や
[天空のポピー]

●ユネスコ
無形文化遺産
[細川和紙]の里

アクセス

- 東武東上線
「小川町駅」からバス約25分
- 東武東上線・JR八高線
「寄居駅」からバス約20分
- 関越自動車道
「嵐山小川IC」より約20分
- 関越自動車道
「花園IC」より約25分

開催主旨

- 全国各地には豊かな自然や歴史、文化が残されています。各地の自治体と連携し、その地の一か所を題材地に定め、その地の四季折々の特徴的な風物を描く絵画作品を全国に公募し、応募作品をもって美術展を開催します。
- 題材地は作品の募集案内を通じて全国の美術作家に紹介します。そして作家が取材や制作の過程でその地を訪れ、地域の風物や文化に接する機会を提供します。また、こうした地域を描いた展覧会の開催を通じて、地域の良さの再発見と、地域文化の振興や観光PRに役立つことを目的に開催するものです。
- この美術活動は30年近く続いています。

絵画を通じたボランティア「地域を描く美術展」

<http://www.kinbi.jp/chiten.html>



NPO法人 **地域美術展協会**

TEL.090-8286-3517 Eメール koubo@kinbi.jp